



## 会 議 録

八幡市教育委員会

開催日時	令和3年8月27日（金曜日） 午後2時30分～午後2時56分	
場所	分庁舎2階 会議室A	
出席委員名	小橋 秀生（教育長） 松下 順英（職務代理者） 橋本 陽生	佐野 恵理子 八頭司 めぐみ
委員を除く出席者の職・氏名	部長 辻 和彦 部次長 川中 尚 教育総務課長 長尾 忠行	《傍聴人 1名》

## 1. 開 会

## 2. 議 題（協議事項）

（1）令和4年度以降使用中学校教科用図書に係る採択について

## 3. 閉 会

※次回定例教育委員会

日時：9月14日（火）（午後3時から）

場所：文化センター3階 会議室3

\*学校訪問先は八幡幼稚園（10：30）・八幡小学校（11：30）です。



内 容

1. 開 会

[ 教 育 長 ]

それでは、ただいまより、臨時教育委員会を開催いたします。

[ 長 尾 課 長 ]

本日の臨時教育委員会に1名の傍聴の申出がございますので、ご報告をいたします。

[ 教 育 長 ]

ただいま事務局より報告のありました1名の傍聴の申出に対しまして、委員会の傍聴の取扱いは八幡市教育委員会傍聴規則第1条で、教育長の許可を得た者は傍聴する事ができると規定されておりますが、委員の皆さんより何かご意見はございますか。

それでは、教育長として傍聴を許可したいと思います。事務局から傍聴人に入場するよう伝えてください。暫時休憩します。

[ 教 育 長 ]

それでは、休憩前に引き続き会議を開きます。

議題は1、令和4年度以降使用中学校教科用図書に係る採択についてです。

今回は、令和4年度以降に中学校において使用する教科用図書について採択をする会議でございます。委員の先生方には、今回対象となる検定済みの教科書を検討していただきましたので、ご意見等を積極的に言っていただければと思います。

先日、7月16日に山城地域の地区協議会が開かれまして、山城地方で使用する教科書が選定されました。その事も事務局の方から報告を頂きながら積極的なご意見を頂き、採択いただければと思います。

それでは、まず地区協議会の報告からお願いします。

[ 川 中 次 長 ]

山城地方教科用図書採択地区協議会について報告いたします。

第2回山城教科用図書採択地区協議会は、精華町役場において7月16日に協議会委員20名全員が出席して行われました。

今回の選定について基本的な観点としては、1点目が基礎・基本的な力が育成できるか、2点目が思考力・判断力・表現力が育成できるか、3点目が主体的・対話的で深い学びが育成できるか、4点目が他の教科との関連はどうか、5点目が表記・表現の工夫はどうかです。以上の5点を観点として、中学校社会科の教科用図書の選定の協議が行われました。

初めに代表調査員より調査報告がありました。この調査報告は、令和4年度使用義務教育諸学校及び中学校、特別支援学級及び特別支援学校の教科用図書の採択基準及び基本観点に沿って調査研究が行われたものであります。

調査報告の後、質疑応答を行い、採択委員での協議が行われ、最後に採択が行われ、結果、全員一致で帝国書院が採択されております。

以上、山城教科用図書採択地区協議会の報告を終わります。

[ 教 育 長 ]

ありがとうございます。7月16日の採択地区協議会についての報告がございましたけれども、ただいまの報告につきまして、ご質問、ご意見等はございませんか。

[ 橋 本 委 員 ]

例年ですと4年ごとに改定という事で、去年、帝国書院をこの場で採択したわけですが、1年後に自由社が新たに追加認定された事によってこの場が持たれていると説明があったように思います。法的には問題ないとお聞きしていますが、法的な問題よりも、現場がこの1年間使用したものを1年後で変更する事によって生ずる混乱などが起こり得ないかという事を一番心配しております。特に例年と違い新しい学習指導要領等も含めG I G Aスクール構想の準備についても、財政的な導入についてもかなり時間をかけて、ソフト面・ハード面いろいろと準備されてきていると思います。この様な時期に、教科書の変更に伴って混乱が起こらないかどうかを心配しておりますので、この辺りをお教えられると幸いです。よろしくお願いします。

[ 川 中 次 長 ]

今の件でございますけれども、基本的には学習指導要領に準じた形で教科書検討が行われていると理解しておりますので、大きな混乱はないかと考えています。

[ 教 育 長 ]

他にご意見、ご質問等はございませんか。よろしいですか。

それでは、具体的に令和4年度以降の使用中学校教科用図書の採択を行いたいと思いますので、事務局からまず説明をお願いします。

[ 川 中 次 長 ]

まず、お手元の資料の説明をさせていただきます。教科書展示会における意見集約表、中



学校教科用図書の調査報告書です。これを基にご協議をお願いいたします。教科書展示における意見集約表は、山城地区において教科書を一堂に集めて展示する法定展示会が6月11日から6月30日まで山城教育局教科書センター、八幡市民図書館内で開催されるとともに、これらと並行して各市町（広域連合）において、6月1日から6月30日まで教科書の巡回展示を各市町連合教育委員会において順次実施し、ここに寄せられた意見をまとめたものでございます。

また、調査報告書は、令和3年5月24日付、京都府教育委員会教育長より通知がありました「令和4年度使用中学校、義務教育学校（後期課程）、特別支援学校（小・中学部）及び特別支援学級の教科用図書の採択基準及び基本観点」についてを踏まえ、調査研究が行われたものでございます。代表調査員からは、今回新たに調査研究をしていただいた今年3月に文部科学大臣の検定を経た自由社の教科用図書と、昨年度採択を経て現在中学校で使用されている帝国書院の教科用図書の2冊についての調査研究の結果を報告いただいています。調査報告書については、2社の優劣をつける事が目的ではなく、努めてそれぞれの特徴について記入していただいております。

以上です。

[ 教育長 ]

ありがとうございました。ただいまの説明につきまして、何かご質問、ご意見はございませんか。よろしいでしょうか。

それでは、ないようでありますので、協議の方に移らせていただきます。

協議会の山城教科書用図書採択地区協議会における選定結果は帝国書院でございました。協議会が帝国書院の教科書を選定した理由などについて、ご質問はありませんか。

## 2. 議 題（協議事項）

（1）令和4年度以降使用中学校教科用図書に係る採択について

[ 佐野委員 ]

代表調査員の調査報告の中で、2社の特徴のようなものはどのように報告されましたか。

[ 川中次長 ]

帝国書院の方は、地理の教科書のイメージだけに、地図、図の使い方が詳しく丁寧である事、巻末の見開きの年表の時間軸がよい事、課題解決的な学習に力を入れている事、授業1時間が見開き2ページに収められ、伝統文化については資料も充実させ4ページで力を入れている事などが報告されました。

自由社の方は、神話についての記述が重厚であり、天孫降臨、古事記・日本書紀の内容を紹介している事、戦前戦後に詳しく、日中戦争から敗戦まで30ページを割いている事、戦争中の侵略行為を払拭するエピソードも記載されている事、他社との差別化として赤穂浪士、二宮金次郎等の人物のクローズアップがされている事などが報告されました。

[ 教育長 ]

何かご意見はございませんか。

[ 狩野委員 ]

採択委員から、採択の視点として関わっての質問はどのようなものがございましたか。どのように代表調査員はお答えをされたのでしょうか。

[ 川中次長 ]

採択委員からの質問でございますが、「生徒が理解しやすいものは」との質問に、代表調査員からは「歴史には歴史学と考古学があり、中学生には史実に基づくものがよいのではないか」との事でした。「自由社は神話を基に扱っており、確かな根拠がないように感じ、帝国書院は史実に基づいた記述となっている」との事でした。

また、採択委員からの「グループ学習など主体的・対話的な学習がしやすいものは」との質問に対して、代表調査員からは「帝国書院は生徒が活用しやすいように家でも学習できるツールの記載がある。自由社は知識の羅列で、思考力を深める部分が弱いように感じた」との回答が寄せられておりました。

[ 教育長 ]

この件につきまして、他にございませんか。

[ 八頭司委員 ]

採択委員から、子ども達の事を考えての質問はどのようなものがあり、どのように代表調査員は答えましたか。

[ 川中次長 ]

「人権学習や差別についての内容や量については？」との採択委員からの質問に対し、代表調査員の方は「帝国書院は史実に基づく文化の担い手として受け止める配慮がある。自由社は通り一辺倒である」との事でした。



「生徒が歴史を学ぶ意義や楽しさへの配慮は？」の質問には、「帝国書院はG I G Aスクール構想に対応し、タブレットを使って自分で学習を進める事を意識して作られており、使いやすく、写真やイラストも多く意欲を高める。同世代のイラストで同化しやすい。自分で学習するツールもあり、自発的に学習しやすい」と回答されておりました。

[ 教育長 ] 何かご質問、ご意見はございませんか。

[ 佐野委員 ] 採択委員会での協議で、現代的な課題や他教科との関連について質問や意見はありましたか。教えてください。

[ 川中次長 ] 協議の中で、現代的課題をコラムで扱っており、平和、人権、SDGsへの焦点化が帝国書院は行われている事や、帝国書院は地理や小学校との連携が図られている事が指摘されておりました。

[ 教育長 ] 他に何かご意見、ご質問はございませんか。

[ 八頭司委員 ] 採択委員会での協議で、教科書を変更する事に対しての質問や意見はありましたか。

[ 川中次長 ] 採択委員会の中では、「1年で教科書が変わると現場が混乱する」などの意見がありました。また、「現場の教員や生徒の実態に合わせて使いやすいものを選ぶべきである。現在の帝国書院の教科書は見通しが持ちやすい」などの意見が出ておりました。

[ 教育長 ] そのほか何かご意見、ご質問等はございませんか。

それでは、質問等はないようでありますので、委員の皆さんのご意見がありましたら、この後、よろしくお願いいたします。

[ 八頭司委員 ] 中学生が歴史に触れるためにも、その時代をしっかりと感じる事が大切であると思います。また、深い学びにつながるためには時代に身を置く、時代を感じる事が重要であり、帝国にはタイムトラベルのコーナーがあり、生徒がその時代に行き感じるようになっていきます。そのような工夫がある事で、思考力・判断力・表現力を深める事もできると思います。また、教科書の構成から見通しが持ちやすく、帝国書院の教科書がよいと思います。

[ 教育長 ] 他に何かご意見はございませんか。

[ 狩野委員 ] 帝国書院の教科書は、各章の終わりに「章の学習を振り返ろう」のページがございます。このページにQRコードが掲載されており、私もQRコードを認識してみたところ、その時代に飛んでいけるような工夫が上手にされていると感じました。

また、現代的課題をコラムで扱いSDGsについても触れられています。人権や平和に対しても焦点化が行われている事を教科書を見ながら感じました。

G I G Aスクール構想が整備されて、それぞれICTの活用、QRコードがしっかりついているという点で、生徒一人一人が端末を活用しながら学んでいけると感じました。タイムトラベルのページも面白いなと思いながら経験させていただきました。家庭での学習への配慮も見られるかと思えます。自分でより深く学びたいという生徒への対応もできているので、帝国書院の教科書でよいのではないかなと私自身が教科書を見ながら感じた次第です。

[ 教育長 ] 他に何かご意見はございませんか。

[ 佐野委員 ] G I G Aスクール構想が今年から始まっており、タブレットを使って子ども達自身が興味があるところを進んで自分で勉強していくという様なスタイルも想定して、帝国書院の方は作られていると感じました。また、子どもにも興味を抱かせるように、写真やイラストを多く取り入れているのも1つの点であり、イラストの生徒同士が会話形式で質問をし合うというような形で最初の導入で、それがまとめの方にも生かされているような作りになっており、子ども達自身が自発的に勉強しやすい教科書になっているのではないかと感じたので、帝国書院の教科書がよいと思います。

以上です。

[ 教育長 ] ありがとうございます。他に何かご意見等はございませんか。

[ 橋本委員 ] 私もどちらの方向に行くのか、各委員の方向性をお聞きしまして、圧倒的に従来採用されている帝国書院の方が良いという方向で伺っております。私も1年間で変わる事についての混乱という事をまず一番心配しておりますし、また、毎年採択のときに申し上げますが、やはり現場の先生が使いやすいと、負担も軽減されますし環境という事を考えますと、あえ



て変えなくても良いのかなと思います。

やはり教科書会社だけでありまして、どちらも非常に特色があり特色化を進められているという事には大いに敬意を表するところであります。比較論でやはり帝国書院の方が優れているかなという事を私なりに申し上げますと、特徴的なのは、学習指導要領のコンセプトを表すキーワード、例えば見方、考え方とか、資質、能力とか、知識、技能、思考、判断、表現力とか、多面的、多角的とか、等々多々あり、こういったものを全面的に出して課題学習、テーマを1時限の授業の中での学習を進めようとされているところが非常に大きく、特徴として違うかなと思います。

また、学習、問題解決、課題学習をさせた後、どのような学習が形成されるかという事が非常に見え易いと、見通しがつくという言葉で先ほど表現されておられましたけれども、定着というんでしょうかね、こういったところ、あるいは学習に取り組ませるのにどのような学習方法を取って学習活動をさせるのかという非常に具体的な手順を説明されている様に思います。発表等についても、例えばICT環境、GIGAスクール構想の方の関係で申し上げますと、もちろん情報収集、各グループでまとめ、そして発表する手順を具体的に纏められその手順をパワーポイント等を使って即発表に繋げられる事が目に浮かぶような形での活動スタイルが、発表スタイルがあると。こういう事もスキルという形で、具体的な技術という形で明示されていると。先生方にとっても非常に使いやすく、手順や活動内容も明確であり、子ども達も学習に積極的に意欲的に取り組めるのではないかなと思います。これらの学びのスタイルが構造化されて色々な形で構造化されているという事は、比較論ですけれどもこの帝国書院が優れているんじゃないかなと思います。

そういった事と、1年で変えるという事については非常に、先ほどは現場の混乱はないというふうにおっしゃいましたけど、今まで準備されている事というように思いますので、そのままで行った方が良くないかなというのが私の意見でございます。

以上です。

[ 教育長 ]

ありがとうございました。他に何かご意見はございませんか。よろしいですか。

それでは、採択の方に移らせていただきます。今、委員のご意見は、帝国書院の教科書をそのまま引き続き使っていく方が良くないかなという意見が大半でございましたけども、社会科歴史分野において、帝国書院「中学生の歴史」を八幡市教育委員会として採択する事に賛成の委員は挙手をお願いします。

[ 全委員 ]

《委員全員挙手》

[ 教育長 ]

挙手全員でございます。全員一致で帝国書院「中学生の歴史」を採択いたします。

それでは、教科書採択に関わる本日の協議はこれで終了いたします。

ここで事務局の方に確認をお願いします。

[ 川中次長 ]

それでは、本日の協議の結果につきましてご報告をいたしますので、ご確認のほどよろしくお願ひしたいと思います。

令和4年度使用の中学校教科用図書につきましては、帝国書院「中学生の歴史」となりました。

以上でございます。

[ 教育長 ]

ありがとうございました。協議いただいた結果につきましては以上のとおりでございます。何かご質問等はございませんか。よろしいですか。

特にないようでありますので、令和4年度以降使用中学校教科用図書の採択協議につきましては終了いたします。ご苦労さんでございました。

それでは次に、次回定例教育委員会の日程につきまして、事務局より説明をお願いします。次回の定例教育委員会の日程でございます。

[ 長尾課長 ]

9月14日火曜日、3時から分庁舎2階の会議室A、こちらの場所で開催をいたしますので、よろしくお願ひいたします。

また、園、学校訪問先については、10時30分から八幡幼稚園、11時30分から八幡小学校への訪問を予定しておりますので、よろしくお願ひいたします。



[ 教 育 長 ]

以上です。  
他に何かよろしいでしょうか。

[ 教 育 長 ]

**3. 閉 会**

それでは、以上をもちまして、臨時教育委員会を閉会させていただきます。ご苦労さまでございました。